

地域医療支援病院業務報告書

平成30年8月27日

群馬県知事 大澤 正明 様

開設者 〒376-0024
住 所 群馬県桐生市織姫町6番3号
氏 名 桐生地域医療組合
管理者 亀山 豊
電話番号 (0277)44-7171 (代)

医療法第12条の2の規定により、平成29年度の業務に関して下記のとおり報告します。

記

1 病院の開設者の住所及び氏名

住 所	〒376-0024 群馬県桐生市織姫町6番3号
氏 名	桐生地域医療組合

注 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記載すること。

2 病院の名称

桐生厚生総合病院

3 病院の所在地

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町6番3号	電話 (0277) 44-7171 (代)
----------------------------	-----------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	床	床
-	4	-	-	467	471



5 病院の施設の構造設備

施設名	設備概要
救急治療室	(主な設備) 人工呼吸器、心電計、超音波診断装置、生体情報モニタ、多用途ベントリレーター、除細動装置、経皮的血中ガス分析装置及びパルスオキシメーター
手術室	6室 (主な設備) YAGレーザー装置、ELVeSレーザー装置、電気メス、手術顕微鏡、无影灯、各種手術台、全身麻酔器、腹腔鏡下手術装置、内視鏡下手術装置、外科用X線 TV 装置、超音波白内障手術装置、超音波双方向血流装置、経皮酸素ガス分圧測定装置、生体情報モニタ、呼吸監視装置、ステルスステーションシステム S7(0-arm2・専用手術台含)、コア電動式骨手術装置
集中治療室 (ICU/CCU)	病床数 6床 (主な設備) ICUベッド、自動心電図計、体外式ペースメーカー、人工呼吸器、大動脈バルーンポンプ、移送用心電図モニター、血漿交換装置、経皮血中ガス分析装置、生体情報モニタリングシステム
新生児集中治療室 (NICU・GCU)	病床数 NICU 12床、GCU 15床 (主な設備) 人工呼吸器、生体情報モニタリングシステム、経皮血中ガス分析装置、保育器、鼻腔式持続用圧呼吸補助装置、光線治療器、血液分析器、超音波診断装置、クリーンベンチ
腎センター	(主な設備) 個人用透析装置、多用途透析監視装置、個人用 HDF 装置、持続緩徐式血液浄化装置、全自動熱水薬液消毒対応型 RO システム、浸透圧分析装置、生体情報モニタリングシステム
内視鏡室	(主な設備) 気管支・上部消化管、十二指腸・大腸ビデオスコープ、超音波内視鏡装置、電子内視鏡システム、高周波焼却装置、内視鏡光源装置、超音波ガストロビデオスコープ、生体情報モニタ
検体検査室 (生化学、免疫血清、血液、輸血、採血)	(主な設備) 全自動輸血検査装置、多項目血球自動分析装置、全自動血液凝固線溶測定装置、生化学自動分析装置、全自動免疫測定装置、全自動輸血検査装置、遺伝子解析装置、全自動糖分析装置、自動採血管準備装置
一般検査室	(主な設備) 全自動尿中有形成分分析装置、尿検査装置、免疫学的便鮮血分析装置
生理検査室	(主な設備) 心電図情報システム、ホルター心電図解析装置、超音波診断装置、脳波計、呼吸機能自動分析装置
自己血採血室	(主な設備) 自己採血装置、自己血採血チェア、無菌接合装置
血液照射室	(主な設備) 血液照射装置
病理染色室	(主な設備) 自動染色装置、自動免疫染色装置
病理検査室	(主な設備) 自動固定包埋装置、自動染色装置、凍結組織片作成装置、顕微鏡写真撮影装置、ホルマリン対策用フッシュアップル換気装置、オートスマイ

施設名	設備概要
細菌検査室	(主な設備) 細菌同定・薬剤感受性分析システム、全自動血液抗酸菌培養装置、生物顕微鏡システム
病理解剖室	(主な設備) 解剖室1室、解剖用具、オートクレーブ
標本室	(主な設備) 解剖臓器保存室1室
緊急検査室	(主な設備) 臨床生化学自動分析装置、血液ガス分析装置、尿検査装置、全自動免疫測定装置
一般撮影室	(主な設備) X線撮影装置<Canon FPD(CXDI・島津(UD150-B)>
骨・歯科撮影室	(主な設備) X線撮影装置<Fujifilm-Velocity・CARNEO U>、歯科X線装置、骨密度測定装置
耳鼻・脳外撮影室	(主な設備) 頭部精密 X線撮影装置<ORBIX>、天井走行 X線撮影装置<島津 UD150-B>
循環器撮影室(心臓)	(主な設備) 心血管撮影装置一式 <シーメンス Artis One>
循環器撮影室(腹部)	(主な設備) 床置き式全身血管インターベンションシステム装置-DSA <Siemens Artis Zee FA>
第1 CT室	(主な設備) 128列マルチスライス X線 CT装置<Siemens SOMATOM Definition AS+ >
第2 CT室	(主な設備) 128列マルチスライス X線 CT装置<Siemens SOMATOM Definition AS+ >
第1 MRI室	(主な設備) 磁気共鳴画像診断装置<Siemens MAGNETOM Verio 3T >
第2 MRI室	(主な設備) 磁気共鳴画像診断装置<GE SIGNA EXCITE XL ver.11 1.5T >
第1 X-TV室	(主な設備) 多目的 X線テレビ装置<島津 Soniai Vision Safire II >
第2 X-TV室	(主な設備) 多目的 X線テレビ装置<島津 Shimavision SV-3500ELT Pro>
第3 X-TV室	(主な設備) 多目的 X線テレビ装置<島津 C-Vision 1000>
R I-撮影室 (核医学診断)	(主な設備) 核医学診断装置(シンチレーションカメラシステム) <GE Millenium VG>
乳房撮影室 (マンモグラフィ)	(主な設備) フルデジタル乳房 X線撮影装置<Siemens Mammomat Inspiration>
放射線治療室	(主な設備) 高精度放射線治療装置一式<VARIAN TrueBeam 一式>
治療シュミレーション室	(主な設備) CT撮影装置<Siemens SOMATOM Definition AS20>
放射線診断処置室	(主な設備) 画像診断レポートシステム< Fujifilm F-report system>
読影室	(主な設備) 作業台一式 机、椅子、本棚
調剤室	(主な設備) 全自動錠剤分包機、散薬分包機、散薬監査システム、水剤監査ターミナル、注射薬自動払出システム、安全キャビネット

施設名	設備概要
リハビリセンター	(主な設備) CPMユニット、起立訓練ベッド、電動昇降式訓練用キック、超音波治療器、渦流浴装置ワールプール、昇降式平行棒、電気治療器、調整式作業台、マット訓練台、壁面用肋木、生体情報モニタ、歩行練習用階段、チルトテーブル
研究室(2階小会議室)	(主な設備) 机、椅子 定員 10名
講堂	(主な設備) 机、椅子、マイク設備、プロジェクター 定員 120名 室数 1室(2室に分割可能)
図書室	室数 1室 書籍蔵書 4,600冊 医学雑誌 210種
2階ミーティングルーム	(主な設備) 机、椅子 定員 8名
3階第1会議室	(主な設備) 机、椅子 定員 30名
3階第2会議室	(主な設備) 机、椅子 定員 12名
医薬品情報管理室	専用室 床面積 27.280㎡
医療連携等情報コーナー	(主な設備) 机、椅子、本棚、65型液晶TV、ブルーレイレコーダー 定員 24名
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 ワゴン車(日産セレナ) 1台

注 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記載すること。

(その2) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	% 68.3	算定 期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	% 59.7		
算出 根拠	A：紹介患者の数（開設者とは直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数。初診の患者に限る。）		9,473人
	B：初診患者の数		13,860人
	C：逆紹介患者の数（開設者と直接関係のある他の病院又は診療所に紹介した患者を除く。）		8,279人

- 注 1) 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記載すること。
- 2) 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記載すること。
- 3) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記載すること。

(その3) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況
救急治療室勤務

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	(略)				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
32	(略)				
33					
34					
35					

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	6 床
専用病床	0 床

注 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査及び治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急治療室	107.984 m ²	(主な設備)人工呼吸器、心電計、超音波診断装置、生体情報モタ、多用途ベンチレーター、除細動装置、経皮的血中ガス分析装置及びパルスオキシメーター	可
手術室	(1) 53.920 m ² ----- (2) 63.220 m ² ----- (3) 99.880 m ² ----- (4) 95.770 m ² ----- (5) 43.560 m ² ----- (6) 57.800 m ²	(主な設備) YAGレーザー装置、ELVeSレーザー装置、電気メス、手術顕微鏡、无影灯、各種手術台、全身麻酔器、腹腔鏡下手術装置、内視鏡下手術装置、外科用 X 線 TV 装置、超音波白内障手術装置、超音波双方向血流装置、人工心肺装置、経皮酸素ガス分圧測定装置、呼吸監視装置、ステルスステーションシステム S7(0-arm2・専用手術台含)、コア電動式骨手術装置	可
集中治療室 (ICU/CCU)	6 床 201.625 m ²	(主な設備) ICUベッド、自動心電図計、体外式ペースメーカー、人工呼吸器、大動脈バルーンポンプ、移送用心電図モニター、血漿交換装置、経皮血中ガス分析装置、生体情報モニタリングシステム	可
新生児集中治療室 (NICU・GCU)	NICU 12 床 127.164 m ² ----- GCU 15 床 71.556 m ²	(主な設備)人工呼吸器、生体情報モニタリングシステム、経皮血中ガス分析装置、保育器、鼻腔式持続用圧呼吸補助装置、光線治療器、血液分析器、超音波診断装置、クリーンベンチ	可
腎センター	145.440 m ²	(主な設備)個人用透析装置、多用途透析監視装置、個人用 HDF 装置、持続緩徐式血液浄化装置、全自動熱水薬液消毒対応型 RO システム、浸透圧分析装置、生体情報モニタリングシステム	可

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
内視鏡室	98.720 m ²	(主な設備) 気管支・上部消化管、十二指腸・大腸ビデオスコープ、超音波内視鏡装置、電子内視鏡システム、高周波焼却装置、内視鏡光源装置、超音波ガストロビデオスコープ、生体情報モニタ	可
緊急検査室	55.261 m ²	(主な設備) 臨床生化学自動分析装置、血液ガス分析装置、尿検査装置、全自動免疫測定装置	可
一般撮影室	51.840 m ²	(主な設備) X線撮影装置<Canon FPD(CXDI)・島津(UD150-B)>	可
循環器撮影室(心臓)	54.170 m ²	(主な設備) 心血管撮影装置一式 <シメンス Artis One>	可
循環器撮影室(腹部)	33.498 m ²	(主な設備) 床置式全身血管インターベンションシステム装置-DISA <Siemens Artis Zee FA>	可
第1 CT室	32.000 m ²	(主な設備) 128列マルチスライスX線CT装置<Siemens SOMATOM Definition AS+ >	可
第2 CT室	34.500 m ²	(主な設備) 128列マルチスライスX線CT装置<Siemens SOMATOM Definition AS+ >	可
第1 MRI室	40.862 m ²	(主な設備) 磁気共鳴画像診断装置<Siemens MAGNETOM Verio 3T>	可
第2 MRI室	39.521 m ²	(主な設備) 磁気共鳴画像診断装置<GE SIGNA EXCITE XL ver.11 1.5T>	可
放射線治療室	74.725 m ²	(主な設備) 高精度放射線治療装置一式<VARIAN TrueBeam 一式>	可
治療シミュレーション室	64.136 m ²	(主な設備) CT撮影装置<Siemens SOMATOM Definition AS20>	可

4 備考

<ul style="list-style-type: none"> ・救急告示指定病院 ・災害拠点病院(地域災害医療センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次救急病院群輪番制 ・群馬県地域周産期母子医療センター
------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

注 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき群馬県知事の救急病院の認定を受けている病院又は救急医療対策の整備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した 救急患者の数	3,320人 (1,638人)
上記以外の救急患者の数	8,032人 (1,591人)
合計	11,352人 (3,229人)

注 1) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記載すること。

2) 括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----